

報告者	稲沼 崇(山辺小学校)	出席助言者	塚田 道彦 明善中学校長 澤柳 秀子 山辺小学校長
-----	-------------	-------	------------------------------

## (1) 概要

開催日時	平成28年5月25日	場 所	あがたの森文化会館 2-8 教室
欠席人数	4名	配布資料	3枚
主 題	なぜこの委員会を選択したのか、この委員会に求めることは何か？		

## (2) 報告事項

## 委員会内容について

## 1、出された意見、ディスカッション内容について

第1回の委員会ということもあり、自己紹介も兼ね、本委員会を選択した理由やこの委員会に求めること、実際に困っていること等々を参加者全員ざっくばらんに、発言してもらった。

- ・大人自身がメディアの現状についていけないので自分が勉強したい
- ・どうしたら犯罪に巻き込まれることなく、上手に付き合えるのかを委員と検討したい
- ・大人でもメディアの善悪の区別がわからない
- ・メディアの規制は必要なのか？ほかの国では規制などしていないのではないかな
- ・悪い面ばかり取り上げるのではなく、良い面もあるのではないかな
- ・携帯端末を渡してしまい、その結果目が悪くなり、成績も下がってしまった
- ・危険なメールやサイトにどのように対応すればよいかわからない
- ・時間の規制はでているが、内容の規制はどうするのか
- ・家族で決めたルールを守っていくための秘訣があれば知りたい
- ・安易に友達の個人情報他人におしえてしまう。
- ・結局は痛い目に合わないとメディアの危険性はわからないのではないかな

委員の認識として、メディア＝スマートフォンとなっており、スマホとの付き合い方(LINE/YouTube/ゲーム)に対し漠然と不安を抱いていることがわかった。

また、委員自身もスマホに振り回されており、子どもに教えるための知見を持っていないことも不安要素の一つとして挙げられるのではないかと感じた。

助言者からは

- ・相手を思いやる「想像力」を育てることがメディアリテラシーでは大切なのではないかな
  - ・メディア依存にならないためには、どうすればよいのかを考えてほしい
- といった助言をいただいた。

## 2、他委員会への参考意見、反省点

- ・昨年度メディア関連の委員会に所属していた方が少ないため、メディアリテラシーまで議論を踏み込むことができるかが難しいと感じた。
- ・意見が多岐に発散しているので、グループ討議する際には今回出された意見をベースにテーマ別に討議することでより活発な場になるのではないかな。

## 次回委員会予定

## 1、日時、場所

平成28年6月29日(水) 19:00~20:30 あがたの森文化会館 2-8 教室

## 2、内容

外部講師によるメディアに関する講演会を実施予定

## 備 考

参加者の半数以上は曜日で委員会を選定していた。